

2024(令和6)年度

募 集 要 項

歯 学 部

外国人留学生特別選抜試験



※今後の社会情勢の変化に伴い、記載内容が変更になる可能性があります。
変更が生じた場合には、本学ホームページにてお知らせいたします。

3つのポリシー 歯学部

ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）

歯学部では、禅の精神を基に医療人として重要な円満な人格を持ち、歯科医学・歯科医療についての高度な知識・技術の習得、並びにその実践力を身につけ、国内外において歯科医療を通じて社会に貢献できる人材の育成を目的としています。このような目的に沿って構築されたカリキュラムを履修して卒業時に次に掲げる能力を習得し、更に本学科の所定の卒業要件を満たした場合に卒業を認定し、学士（歯学）の学位を授与します。

1. 医療人として広い教養と視野を持ち、深い洞察力と倫理感を備えている。
2. 感謝と慈愛の心を持って患者中心の医療を実施できる。
3. 一般教養ならびに基礎・臨床歯学の幅広い知識と技能を有し、歯科医療と保健指導を実践できる能力を有する。
4. 主体的な研究能力を有し、科学的知見に基づき問題点を発見し、解決できる。
5. 科学的探究心を持ち、最新の医療知識・技術の習得に努め、実践に生かすことができる。

カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）

歯学部では、円満な人格、更に歯科医学に関する専門的知識と歯科医療の高度な実践力を併せ持ち、社会に貢献する人材を育成するという理念に基づき、教育目標を実現し、自らのキャリアを確立するため以下の教育課程を編成し、実施しています。

1. 基礎的教養教育

高校と大学教育の連携に配慮した初年時教育のカリキュラムとして、広い視野と洞察力を身につけるために、充実した自然科学系科目と人文科学系科目を学びます。また、一般教養科目と歯科医学の基礎科目、臨床科目を連携させ、歯科医師に必要な幅広い基礎知識を整理します。

2. 禅的情操教育

自己を正しく認識し、患者さんに寄り添う心を持つ人間性を育むため、宗教学や医療倫理を中心とした科目を学びます。また、歯科医師の基本的資質を高めるために、少人数による演習、PBLにより能動的学習能力の向上も図ります。

3. キャリア教育

将来の進路について考え、歯科医療へのモチベーションを向上させるため、初年時から早期体験学習で学びます。また応用力・課題探求力の向上を図るため、希望者においては低学年時より各講座等における研究に参画し、主体的な研究能力を育みます。

4. 専門教育

基礎科目、臨床科目ともに、座学に加え、少人数グループによる実習を行い、知識と技能を能動的に身につけるカリキュラムの編成を行っています。更に診療参加型臨床実習、隣接医学の学びにより口腔を総合的に診療できる高い臨床能力を育成しています。

5. 独自教育

国際交流を通じた学習により、国外における歯科医療を学び、国際的な視野を育みます。

アドミッション・ポリシー（入学者受入の方針）

歯学部では、本学の理念に共感し、教育課程に積極的に取り組む姿勢を持つ人を歓迎します。

1. 物事を多角的にとらえ、柔軟に判断できる能力を持つ人。
2. 他者と自己を理解し、他者に寄り添う姿勢を身につける努力を惜しまない人。
3. 自然科学に強い関心があり、基礎的な知識を有する人。
4. 自己の能力向上を目指してアクティブに学ぶ意欲をもつ人。

目 次

入学者選抜方針／募集人員・入試日程／出願資格	1
出願から入学手続まで	2
出願書類と記入上の注意	3
出願書類提出方法／受験または就学上の配慮に関する事前相談について／ 入学検定料及び納入方法について／受験票送付について	4
受験当日の注意について／選考方法／時間割／ 合格発表について	5
試験会場案内図	6
入学手続について／学納金等について	7
合格後の在留手続について／女子学生寮について	8
アパート等の紹介について	9

入学者選抜方針

原則として、日本学生支援機構が実施する日本留学試験を受験している者を対象とし、わが国における歯科医学・歯科医療を習得し、将来は日本国内に留まらず、出身国または海外の歯科医療の充実に貢献する意欲のある者を確保することを目的とした入試です。合否判定は小論文・面接の結果を踏まえ総合的にを行います。

学力の3要素のうち、「思考力・判断力・表現力」及び「主体性・多様性・協働性」を重視するとともに、日本語によるコミュニケーション能力についても評価する入試です。

【選考方法及び評価項目】

選 考 方 法				評 価 項 目			
筆記	小論文	面接	課題	調査書または課外活動の実績	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・多様性・協働性
—	○	○	—	—	—	○	○

募集人員・入試日程

	募集人員 (男女共学)	出 願 期 間	選 考 日	合格発表日	入学手続 締 切 日
1 期	3 名	※インターネット出願不可 全書類郵送出願 2023 年 11 月 3 日(金)～11 月 21 日(火) 窓口受付 2023 年 11 月 22 日(水)・24 日(金)のみ	2023 年 12 月 10 日(日)	2023 年 12 月 14 日(木)	2023 年 12 月 26 日(火)
2 期	3 名	※インターネット出願不可 全書類郵送出願 2024 年 1 月 25 日(木)～2 月 8 日(木) 窓口受付 2024 年 2 月 13 日(火)・14 日(水)のみ	2024 年 2 月 23 日(金)	2024 年 2 月 29 日(木)	2024 年 3 月 7 日(木)

試験日に渡航できないことがわかった場合は、各申出期日までに必ず入試センターにご連絡ください。(期日までに申出がない場合は受験できないことがあります)

1 期申出期限：2023年10月6日(金) 16:00まで 2 期申出期間：2023年12月15日(金) 16:00まで

※出願済みの受験生が新型コロナウイルス感染症等に罹患し、やむを得ず受験ができない場合は試験当日 9:00 までに 入試センターへご連絡ください。受験機会確保の観点から、追試及び振替受験の対応について相談に応じます。追試及び振替受験をする場合は、医療機関等による罹患の証明書が必要になります。(後日提出可) ただし、日程の都合により一部対応できかねる入試もございます。

出願資格

原則として、1期においては2023年6月まで、2期においては2023年11月までに、独立行政法人日本学生支援機構が実施する※日本留学試験の本学が指定する教科・科目を受験し、かつ次の(1)～(5)のいずれかに該当する者。なお、日本の学校教育法に基づく小学校・中学校・高等学校・中等教育学校等に在学した期間がある場合、その期間が通算3年以内である者

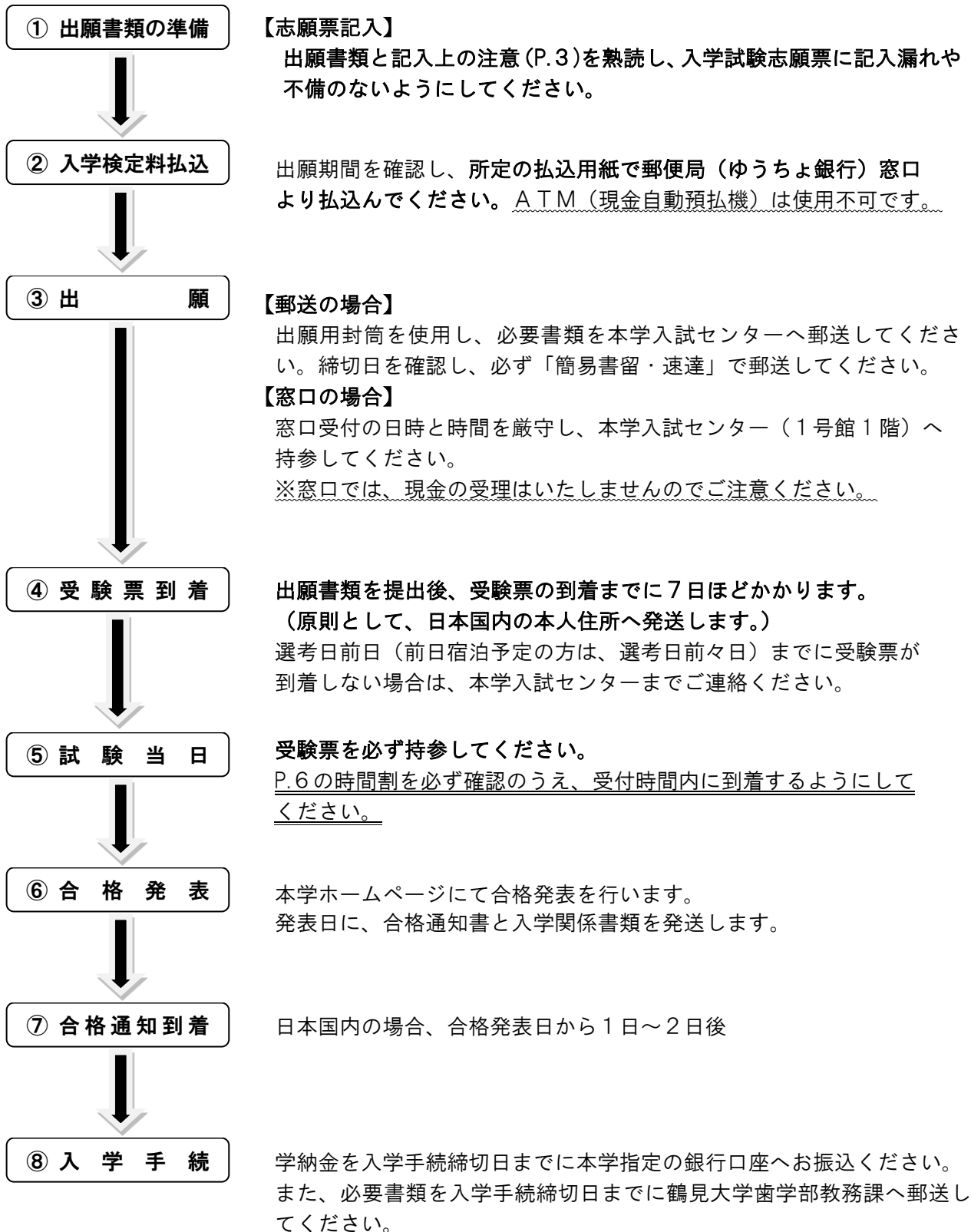
- (1) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者(2024年3月31日までに修了見込みの者を含む。)、またはこれに準ずる者で、文部科学大臣の指定したもの。なお、日本の学校教育法に基づく高等学校・中等教育学校を卒業した者または2024年3月卒業見込みの者の場合、当該学校を含めて日本の学校教育法に基づく高等学校等に在学した期間が通算3年以内である者
- (2) スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を有する者
- (3) ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を有する者
- (4) フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を有する者
- (5) 英国において大学入学資格として認められている GCE (General Certificate of Education) A レベルを有する者

※日本留学試験については、1期においては2023年6月まで、2期においては2023年11月までに、次の①・②の条件にて受験していること。

- ① 出題言語：「英語」、「日本語」どちらでも可
- ② 受験科目：「日本語」、「理科」(物理、化学、生物から2科目選択)、「数学」(コース2)を全て受験していること。

日本留学試験を実施していない国や地域にお住まいの方は代替資格もございます。出願前に入試センターにお問い合わせください。

出願から入学手続まで



出願書類と記入上の注意

入 学 試 験 志 願 票	本学所定用紙を使用してください。 - 出身学校欄は、日本の高等学校に相当する学校名を、正式名称にて（省略せずに）明確に記入してください。 - 住所欄は、必ず連絡の取れる住所、電話番号を記入してください。 ※原則として、本人住所は日本国内の住所を指定してください。短期滞在等の事情により日本国内の住所が指定できない場合は、緊急連絡先に日本国内の代理人等、出願に関して連絡が取れる方の氏名・住所を指定してください。本人住所・緊急連絡先ともに海外の住所等を指定することはできません。 - 所定欄に写真を貼付けてください。（1枚） - 教育課程の履歴欄には、外国において修了した教育課程について、日本の小学校から高等学校に相当するものすべてを記入してください。 ※1つの学校につき、入学・卒業各1行、計2行で記入してください。なお、転校の履歴がある場合は、その履歴も必ず含めて記入してください。
質 問 票	本学所定用紙を使用してください。
入学検定料納付証明書	- 入学検定料を郵便局で払込み、受領した「振替払込受付証明書(お客さま用)」を糊付け部分に貼付してください。 - ご依頼人住所氏名は、受験者本人の氏名とし、志願学科を○で囲んでください。 「郵便払込請求書兼受領証」は、本人保管用として大切に保管してください。 ◎原則として、郵便局のみの取扱いとなります。 海外からの送金を希望する場合は、別途お問合せください。
出 願 資 格 及 び 成 績 を 証 明 す る 書 類	P.1 記載の「出願資格」により、それぞれ次の書類を提出してください。 ◎（写）と記載のある書類以外は、コピーによる提出は不可です。 ◎各選考日より3箇月以内に発行されたものに限りです。 ◎各証明書は、日本語または英語による記載とし、他の言語による証明書の場合は、必ず公的機関または日本語学校等により証明された翻訳を添付してください。（個人や民間会社による翻訳は認めません。） ◎本年度2回目以降の出願の場合でも、再度各証明書を提出いただきます。 ○出願資格（1）に該当する場合 - 出身学校（日本の高等学校に相当する学校）の「卒業証明書」または「卒業見込証明書」（卒業証書（Diploma））とは異なります。） - 出身学校（日本の高等学校に相当する学校）の「成績証明書」 ※「成績証明書」は、在籍した全学年・各科目の成績について記載されたものを提出してください。 ※学校の事情で証明書の発行が受けられない場合のみ、3箇月以上前に発行の証明書原本、またはコピーによる提出を認めます。（ただし、コピーを提出した場合は、合格後に原本の提出を求める場合があります。） ※出身国において高校修了試験を兼ねた大学入学のための統一試験を実施している場合は、各証明書とともに、統一試験の「合格証明書」も併せて提出してください。 ○出願資格（2）に該当する場合 - 国際バカロレア資格証書（写） - 国際バカロレア資格最終試験6科目の成績評価証明書 ○出願資格（3）に該当する場合 - アビトゥア資格の一般的大学入学資格証明書（写） ○出願資格（4）に該当する場合 - バカロレア資格証書（写） - バカロレア資格試験成績証明書 ○出願資格（5）に該当する場合 - GCE-A レベル資格試験の成績評価証明書
日 本 留 学 試 験 の 成 績 通 知 書（写）	1期においては2023年6月まで、2期においては2023年11月までの間に受験した、日本留学試験の成績確認書(Webより出力したもの)または成績通知書(写し)を提出してください。

【注意事項】

- 写真は、正面上半身、白黒・カラー共に可、背景なし、縦4cm、横3cm、枠なし、提出日の3箇月以内に撮影したもので鮮明なもの。**裏面に氏名・生年月日を記入して貼付けてください。**スナップ写真の切抜き、画質が粗いもの、頭部が切れているもの、眉や目が髪で隠れているもの、顔面や背景に影があるもの等、本人確認に支障のある写真は受け付けません。
- 入学試験志願票等の記入は、黒のペンまたはボールペン(鉛筆や消えるペンは使用不可)を使用してください。
- 記入不要欄を除き、楷書で明確に記入してください。
- 枚数が2枚以上となる書類で綴じられていないものについては、他の書類と混ざらないように、順序を揃えて提出してください。
- いかなる事情であっても、**出願期間内に必要書類が揃わない場合は、出願を受理しません。また、出願時の内容に虚偽があった場合は、虚偽が入学後に判明した場合であっても、合格及び入学を取消します。**

出願書類提出方法

郵 送	簡易書留・速達で郵送してください。	
窓 口	窓口受付時間	平日 9時00分～16時00分、 土曜 9時00分～12時00分 ※出願期間にて定めた窓口受付日のみ取扱います。
	出 願 場 所	本学入試センター（1号館1階） ※窓口での現金受理はいたしません。

出願書類一式を所定の封筒に入れ提出してください。なお、一度受理した提出書類並びに入学検定料は返還いたしません。

受験または就学上の配慮に関する事前相談について

身体機能の障がいや疾病および怪我などにより、入学試験を受ける際、または入学後の学生生活において特別の配慮を必要とする方は、本学の教育方法や支援体制及び施設設備などで対応することが可能かを協議するため、本学との事前相談を行う必要がありますので、必ず出願前（※各選考日の1箇月前まで）に本学入試センターへご連絡ください。事前相談の結果に基づき、障がいや疾病等の程度に応じた可能な範囲の措置を講じます。

ただし、ご希望のすべてに対応できるとは限りませんので予めご承知おきください。また、配慮内容によっては、関係する書類の提出を求める場合や、対応に時間を要する場合がありますので、できるだけお早めにご連絡ください。

なお、出願後に大きな病気や怪我をし、受験上の配慮が必要となった場合も速やかに本学入試センターまでご連絡ください。

※この事前相談は、日本語能力に関する配慮を受付けるものではありませんので、ご了承ください。

入学検定料及び納入方法について

■入学検定料

40,000円

■納入方法

〔郵便局〕

- (1)納入には、本学所定の**払込用紙**を使用してください。
- (2)払込用紙に金額等必要事項を記入し、**郵便局（ゆうちょ銀行）窓口にて納入してください。**
※ATM（現金自動預払機）は使用しないでください。
- (3)納入後、受領した「振替払込受付証明書（お客さま用）」を「入学検定料納付証明書」糊付け部分に貼付してください。「振替払込受付証明書（お客さま用）」に受付郵便局日附印の無いものは無効です。
※海外からの送金を希望する場合は、別途お問合せください。
※鶴見大学窓口での現金受理はいたしません。

■入学検定料に関する注意

納入された入学検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還いたしません。

- ・検定料を納入したが、出願書類を提出しなかった場合
- ・検定料を納入し、出願書類を提出したが、出願が受理されなかった場合
- ・検定料を誤って、所定の金額よりも多く納入した場合

【返還請求方法】本学入試センターまでお問合せください。「入学検定料返還願（本学所定用紙）」をお送りしますので、必要事項を記入のうえ提出してください。

受験票送付について

- ①受験票はハガキ形式になっています。記載内容を確認し訂正が必要な場合は、本学入試センターへご連絡ください。
 - ②受験票は日本国内の本人住所へ発送し、**海外へは発送しません。**本人住所が海外の場合※は、選考日当日に試験会場の受付にてお渡しします。（この場合、お渡しする際にパスポート等、公的機関発行の身分を証明する書類を確認しますので、忘れずに持参してください。）
 - ③受験票発送には、**出願書類受理後、7日ほどかかります。**遠方より受験をする場合は早めに出願をしてください。選考日の前々日までに到着しない場合は、本学入試センターまでご連絡ください。（**受験票の不着を理由とした受験上の配慮や、入学検定料の返戻は一切いたしません。必ずご連絡のうえご確認ください。**）なお、**受験票の発送先は国内とします。**
 - ④受験票は、選考日当日、合格発表の際に必要です。紛失しないように保管してください。
- ※海外在住の場合、受験時の来日に関する査証（ビザ）取得等の手続きは各自で行ってください。また、手続不備により入国できなかった場合、新型コロナウイルス感染症等への措置として入国ができなかった場合、入国後の外出が認められず受験ができなかった場合でも、入学検定料は返還しません。

受験当日の注意について

熟読のうえ入学試験に臨んでください。

- (1)受験票は必ず持参してください。万一、受験票を紛失または忘れた場合は、入場の際に受付に申出て仮受験票の交付を受けてください。
- (2)試験場入場の際、受付において係員が受験票を確認しますので提示してください。
- (3)試験場は、受付開始時刻から入場できます。受験番号により案内しますので受験番号を確認しておいてください。出欠調査開始時刻までに、受験番号が貼付けられた指定の席に着席してください。
- (4)試験場内では試験監督者の指示に従ってください。
- (5)試験場内では、携帯電話等の電源を切ってカバンに収納してください。
- (6)筆記試験の解答には、鉛筆を使用してください。
- (7)筆記試験中机上に置けるものは、受験票・鉛筆・消しゴム・時計（時刻表示以外の機能を備えているものは使用禁止、アラームは消しておくこと。）のみとし、これ以外の所持品は置かないでください。下敷きを持参しても使用できません。
- (8)上履きを用意する必要はありません。
- (9)試験終了まで試験場の外には出られません。
- (10)付添者は感染症対策のため試験場に入場できません。

■入学試験時の不測の事態の対応について

不測の事態（気象災害、交通事故または災害等により交通機関の運行に支障をきたした場合等）の対応窓口・お問合せ先は下記のとおりです。

鶴見大学入試センター TEL 045-580-8219・8220

※緊急のお知らせがある場合は、受験生応援サイトに掲出します。
(<https://support.tsurumi-u.ac.jp>)

【重要】入試における不正行為の取扱いについて

鶴見大学では、真摯に受験に臨む受験生の皆さんが不利益を被ることがないように、不正行為者に対し、厳正な措置を執ります。

ついては、入学者選抜試験における不正行為及びその取扱いを次のとおりとします。

なお、今回公表する内容は現時点のものであり、今後変更する可能性もありますので、本学からの発表にご注意願います。

(不正行為を行った場合の取扱いについて)

不正行為を行った場合は失格となり、当日の入学試験の全教科に加え、出願した本学の本年度入学試験のすべての教科の得点を無効とします。(大学入学共通テスト利用型についても全教科・科目の得点を無効とします。既に合格した本学の入学試験がある場合は合格を取り消します。)

その場合、入学検定料は返還されません。

行った不正行為に関して、不正行為者の保護者および在籍(出身)高校に対して報告する場合があります。

なお、試験終了後に不正行為が発覚した場合であっても、同様に取扱いします。

(出願書類について)

出願の際に本学に提出した書類・資料、提供した情報等に偽造・虚偽記載・剽窃等があった場合は、不正行為となることがあります。

(筆記試験について)

○不正行為となること

- 1.カンニング行為(試験科目に関するメモやコピーなどを机上等に置いたり見たりすること、使用を許可されていない教科書、参考書、辞書等の内容を見ること、他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど。)をすること。
- 2.他の受験者に答えを教えたり、カンニングの手助けをしたりすること。
- 3.「解答はじめ」の指示の前に、問題冊子を開いたり、解答を始めたりすること。
- 4.「解答やめ」の指示の後に、解答を続けること。
- 5.試験時間中に、使用を許可されていない物品(補助具や電子機器類など)を使用すること。

※携帯電話、スマートフォン、タブレット型端末、ウェアラブル端末等の電子機器については、電源のON/OFFに関わらずかばんの外に出ていた時点で使用とみなします。

- 6.別の受験者になりすまして受験すること。
- 7.問題冊子や解答用紙を試験室から持ち出すこと。

○不正行為となる場合があること

- 1.試験時間中に、使用を許可されていない書籍類・補助具・電子機器類をかばん等にしまわず、身につけていたり手に持っていたりすること。

- 2.試験時間中に携帯電話や時計の音(着信・アラーム・振動音など)を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。
- 3.試験に関することについて、自身や他の受験者が有利になるような虚偽の申し出をすること。
- 4.問題冊子や解答用紙の見せ合い、話し合い、のぞき見等の疑いのある行為を行うこと。
- 5.試験時間中に、長い間机の下に手を入れたり、服のポケット等に手を入れたりすること。
- 6.試験場において、他の受験者の迷惑となる行為をすること。
- 7.試験場において、監督者の指示に従わないこと。
- 8.その他、試験の公平性を損なう恐れのある行為をすること。

(面接試験について)

○不正行為となること

- 1.面接試験中に他の人と連絡をとりあうこと。
- 2.面接試験の録画・録音、又はそれをSNS等のインターネット上へ掲載すること。
- 3.面接終了後に、これから面接をおこなう他の受験生に内容を伝えること。

○不正行為となることがあること

- 1.受験者控室又は面接室前で無用な会話をすること。
- 2.受験者控室又は面接室前で待ち時間に携帯電話等の通信機器を使用すること。
- 3.受験者控室又は面接室前で係員の指示に従わないこと。
- 4.その他、試験の公平性を損なう恐れのある行為をすること。

選考方法

小論文(600字以内)・面接・提出書類による総合判定

※選考は日本語により行います。

試験場・・・鶴見大学(P.7を参照)

時間割

時 間	内 容
9:00 ～ 9:20	受 付
9:20 ～ 9:35	出欠調査・問題配付
9:35 ～ 10:35	小 論 文
10:50 ～	面 接

合格発表について

■ホームページ

受験生応援サイトに合格者の受験番号を掲載します。(当日10時00分より)

<https://support.tsurumi-u.ac.jp>

トップ画面上の「お知らせ」に表示される「合格発表について」をクリックして、該当する入試の合格発表リンクよりご覧いただけます。

※合格発表をご覧いただくには、IDとパスワードの入力が必要です。IDとパスワードは、入学試験当日にお渡しする『入学試験についての注意』に記載されておりますので、紛失しないようご注意ください。

※該当する入試の合格発表リンクが表示されない場合、ご利用のブラウザにて「最新の情報に更新」(「ページを再読み込み」)を行ってください。

※閲覧可能期間は、合格発表日より7日間です。

■郵送

合格者には、合格発表日に合格関係書類一式(「入学手続要項」等)をレターパックプラス等で発送します。(郵便局員が直接対面で配達します。なお、発表当日に差出しますので、合格者の手元に届くのは発表日の翌日以降となる予定です。)

注) 電話による合否結果並びにIDやパスワードについてのお問合せには応じません。

試験会場案内図

※試験場の下見などのために
校舎内に入ることとはできません。

【周辺のホテル】

- ① ホテルリブマックスBUDGET横浜鶴見
- ② 東横イン横浜鶴見駅東口
- ③ ベストウェスタン横浜
- ④ ホテルメッツ横浜鶴見
- ⑤ ホテルテトラ鶴見



- 〔交通〕 ●JR 京浜東北線「鶴見駅」西口より徒歩5分
 ●京浜急行線「京急鶴見駅」西口より徒歩7分
 曹洞宗大本山總持寺境内入口…*

本学ホームページでも、案内図をご覧いただけます。携帯電話・スマートフォンはこちらから→



入学手続について

合格者に対して「入学手続要項」を郵送します。手続方法の詳細は要項に従ってください。

- (1) 学納金は入学手続締切日までに納入してください。
- (2) 合格関係書類の不着及び遅配を理由とした入学手続期間終了後の手続きは認めません。
- (3) 入学手続にあたっては、在学契約として、入学予定者、連帯保証人連署による「在学誓約書」及び「個人情報」の取り扱いに関する同意書を提出していただきます。

学納金等について

学納金は入学手続締切日までに納入してください。

(単位：円)

	項 目	金 額	備 考
初年度	入 学 金	500,000	入学時のみ
	授 業 料	1,950,000	年 額 (前期、後期の2回に分けて納入) ※ただし年額一括納入も可
	施 設 維 持 費	800,000	年 額 (前期、後期の2回に分けて納入) ※ただし年額一括納入も可
	歯 学 教 育 充 実 費	250,000	年 額 (前期、後期の2回に分けて納入) ※ただし年額一括納入も可
	計	3,500,000	
2年目以降(毎年度)	授 業 料	3,500,000	年 額 (前期、後期の2回に分けて納入) ※ただし年額一括納入も可
	施 設 維 持 費	800,000	年 額 (前期、後期の2回に分けて納入) ※ただし年額一括納入も可
	歯 学 教 育 充 実 費	250,000	年 額 (前期、後期の2回に分けて納入) ※ただし年額一括納入も可
	計	4,550,000	
6 年 間 総 額		26,250,000	

下記の諸費を代理徴収します。

(単位：円)

項 目	金 額	備 考
学 生 総 合 保 険 料	3,000	年 額 ※変動の可能性あります。
父 母 会 入 会 金	3,000	入学時のみ
父 母 会 費	6,000	年 額
歯 学 部 後 援 会 費	12,000	年 額
同 窓 会 入 会 金	50,000	入学時のみ
計	74,000	

■入学手続時納入額

(単位：円)

年 額 納 入 の 場 合	3,574,000
前 期 分 を 納 入 の 場 合	2,074,000

- (1) 入学金・諸費以外は2回に分けて納入することができます。後期分の納入期限は、入学年度の9月末です。
- (2) 入学手続期間内に書類の提出及び学納金等の納入手続きをしない場合は入学を許可しません。
- (3) 「父母会」は歯学部・文学部・短期大学部全学の父母の会であり、「歯学部後援会」は歯学部独自の父母の会です。

※入学辞退をする場合、歯学部教務課に申し出の上、2024年3月30日(土)13時00分までに本学所定の用紙に必要事項を記入し提出してください。入学金を除く学納金を返還します。

(郵送の場合は上記締切日必着、窓口提出の場合は上記締切日の13時00分まで受付)

合格後の在留手続について

本学へ入学を許可された場合でも、2024 年 4 月 1 日時点で「留学」の在留資格を取得していない場合は、原則として入学を許可することができません。必ず「留学ビザ」を取得してください。

手続きには、入学許可書が必要となりますので、期日までに必ず入学手続き（学納金等の振込含む）を行ってください。ビザの取得についての審査は法務省が行うため、本学が出入国在留管理局の判断に対して責任を負うことはできません。手続きには、時間が掛かりますので、余裕を持って手続きを行うようにしてください。

①既に「留学」の在留資格を取得している場合

所属先の変更が必要となりますので、現在の所属先の卒業または修了後 14 日以内に、「活動機関に関する届出」を出入国在留管理局に提出し、所属先の変更を行ってください。

②「留学」以外の在留資格を取得している場合

取得している在留資格によっては、大学に通学できるものもあるので、出入国在留管理局に確認してください。在留資格を変更する場合は、「在留資格変更許可申請書 在留資格「留学」の申請人等作成 1～3」を作成し、入学手続の書類を大学へ送る際に、同封してください。内容を確認後、大学が作成する書類と一緒に合格者に郵送しますので、出入国在留管理局で手続きを行ってください。

出入国在留管理局に行く手続きは、原則合格者自身で行うこととなります。

③日本に在留する資格を取得していない場合

事前に「在留資格認定証明書」を取得し、本国の日本大使館または領事館で「留学ビザ」発給の手続きをしてください。「在留資格認定証明書 在留資格「留学」の申請人等作成 1～3」を作成し、入学手続の書類を大学へ送る際に、同封してください。出入国在留管理局への手続きは、合格者本人が行うことが困難な場合に限り、大学が合格者の代わりに行います。

※詳細は、合格時に入学手続き要項をお送りしますので、参考にしてください。

「短期滞在」の在留資格から「留学」への変更は原則できませんので、注意してください。

女子学生寮について

本学では遠方からの入学者のために女子学生寮を設けています。大学から徒歩 25 分、住環境に優れた居心地のよい学生寮でゆったりと大学生活が送れます。

建 物 ・ 設 備	鉄筋コンクリート地上 3 階建 室数 100 室 ワンルーム個室 食堂 100 席 学習机・椅子・ベッド・クローゼット・ユニットバス・トイレ・小型冷蔵庫・エアコン等
費 用	入寮費（入寮時のみ）50,000 円 寮 費（共益費共）年額 492,000 円 食 費 月額 25,500 円（8・2・3 月はなし） ※食費は物価の変動等により、改定することがあります。 電気代は別途実費
在 寮 期 間	在学期間
収 容 定 員	100 名
申 込 方 法	入寮希望者は「入学試験志願票」の女子学生寮入寮希望の項目の「1：する」を○で囲んでください。 合格発表時に「入寮関係書類」を送付しますので、所定の期日までに手続を完了してください。

アパート等の紹介について

アパート・貸室の希望者には、本学において業務委託をしております『(株)学生情報センター』で随時物件をご紹介します。

(株)学生情報センター TEL0120-749-070 鶴見大学向け物件検索ページ→
(<https://749.jp/>)



※試験当日、最寄り駅や大学付近の路上で、アパート等の案内を配付している業者は、本学とは一切関係ありません。

[illegible]

[illegible]

MEMO

This image shows a full page of primary-ruled paper. It features multiple horizontal rows, each defined by two parallel dashed lines. The lines are evenly spaced across the entire page, providing a guide for handwriting practice. There are no margins, text, or other markings present.

※入学試験に関する個人情報の取扱いについて

本学では、入学試験志願票に記載いただいた氏名・連絡先等に関する情報、及び、出身学校等から提出いただいた各種証明書の個人情報は、厳重に取扱い、入学者選抜以外の目的に使用することはありません。

お 問 合 せ 先
鶴見大学 入試センター 〒230-8501 横浜市鶴見区鶴見 2-1-3 電話番号 045-580-8219・8220 [受付時間] 平日 9:00 ～ 16:00 土曜 9:00 ～ 12:00